

News Release

2014年11月6日
NTT西日本 大分支店

大分県が推進する「企業参画の森林（もり）づくり」に関する協定に基づき、 塚原高原の「NTT西日本 大分支店の森」で植樹活動を行います。

NTT西日本 大分支店（支店長 大我 毅志）は、昨年11月、由布市様及びおおいた森林組合様と「企業参画の森林づくり」に関する協定を締結した由布市湯布院塚原高原の「NTT西日本 大分支店の森」で、昨年に続き2度目の植樹活動を行います。

「企業参画の森林づくり」に関する協定は、県民総参加の森林づくり活動の一環として、森林整備活動に企業が参画することにより、森林の有する国土の保全、水源の涵養、地球温暖化防止等の様々な機能発揮に貢献することを目的としています。

NTT西日本では、西日本各地で「みどりいっぱいプロジェクト」と名づけた生物多様性保全活動を推進しており、地球環境保全に向けた取り組みの一環として、美しい自然を守り、本来の地球環境である生物の多様性が保たれた環境づくりに積極的に貢献していきます。

植樹活動の概要は、次のとおりです。

1. 日 時 2014年11月8日（土）午前9時30分～12時 ※小雨決行
2. 場 所 由布市湯布院町大字塚原字鶴見獄1239-1番地の一部 0.2ha
※植樹会場は別紙参照（県道616号線沿い、乗馬クラブ クレイン湯布院近く）
3. 実施内容 協定区域内0.2haへ紅葉や桜など広葉樹の幼苗300本を植樹します。
4. 参加者 NTT西日本 大分支店及びグループ会社の社員・家族
企業参画の森林づくり関係者（大分県、由布市、おおいた森林組合）など 計65名

「企業参画の森林づくり」実施概要

- (1) 協定区域0.5haを2年間で植樹、その後下刈りを実施
 - ①2013年11月・・・0.3haへ広葉樹の幼苗450本を植樹、その後、下刈りを実施
 - ②2014年11月・・・0.2haへ広葉樹の幼苗300本を植樹
 - ③2015年以降・・・0.5haで下刈りを実施
- (2) 協定期間 平成25年11月16日～平成30年11月15日
※協定期間終了後は、現地の状況を見て下刈りを実施します。
- (3) 協定締結者 NTT西日本 大分支店、由布市、おおいた森林組合

- ・ ニュースリリースに記載されている内容は、報道発表時のものです。
- ・ 最新の情報と内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。